



2022年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2021年11月9日

上場会社名 株式会社 京葉銀行
 コード番号 8544 URL <https://www.keiyobank.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 熊谷 俊行

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部経理担当部長 (氏名) 根津 幸彦

TEL 043-306-2121

四半期報告書提出予定日 2021年11月19日

配当支払開始予定日

2021年12月3日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2022年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2021年4月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期中間期	32,849	2.7	9,172	46.1	6,432	52.1
2021年3月期中間期	31,985	7.7	6,275	1.0	4,226	0.2

(注) 包括利益 2022年3月期中間期 9,766百万円 (167.6%) 2021年3月期中間期 3,648百万円 (0.5%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期中間期	49.63	49.44
2021年3月期中間期	32.36	32.25

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期中間期	6,893,780	305,527	4.3
2021年3月期	5,553,028	298,051	5.2

(参考) 自己資本 2022年3月期中間期 300,186百万円 2021年3月期 292,793百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		9.00		10.00	19.00
2022年3月期		10.00			
2022年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,000	25.1	10,400	40.8	80.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注) 詳細は [添付資料] 8ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期中間期	138,927,858 株	2021年3月期	138,927,858 株
期末自己株式数	2022年3月期中間期	10,555,557 株	2021年3月期	8,265,010 株
期中平均株式数(中間期)	2022年3月期中間期	129,590,633 株	2021年3月期中間期	130,599,790 株

当行は、当中間期より「役員報酬BIP信託」を導入しております。このため2022年3月期中間期の期末自己株式数については、当該信託が保有する当行株式1,129,150株を含めて記載しております。また、2022年3月期中間期の期中平均株式数(中間期)については、当該信託が保有する当行株式の期中平均株式178,936株を控除する自己株式数に含めて記載しております。

(個別業績の概要)

1. 2022年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2021年4月1日～2021年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期中間期	32,402	2.5	9,000	47.5	6,358	50.5
2021年3月期中間期	31,593	7.6	6,099	0.9	4,223	0.9

	1株当たり中間純利益	
	円 銭	
2022年3月期中間期	49.06	
2021年3月期中間期	32.33	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
2022年3月期中間期	6,888,018		299,547		4.3	
2021年3月期	5,547,300		292,192		5.2	

(参考) 自己資本 2022年3月期中間期 299,229百万円 2021年3月期 291,879百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2022年3月期の個別業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	14,700	26.8	10,200	38.6	79.08	

中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当行として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料]2ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

【添付資料】

[目 次]

1. 当中間決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	6
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(会計方針の変更)	8
(追加情報)	8
3. 中間財務諸表(個別)	
(1) 中間貸借対照表	9
(2) 中間損益計算書	10
(3) 中間株主資本等変動計算書	11

※2022年3月期 中間決算説明資料

1. 当中間決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間の経常収益は、有価証券売却益の減少等により、その他業務収益やその他経常収益が減少する一方、資金運用収益や役員取引等収益の増加により、前年同期比8億64百万円増加し328億49百万円となりました。

経常費用は、営業経費や貸倒引当金繰入額の減少等により、前年同期比20億33百万円減少し236億76百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比28億97百万円増加し91億72百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は22億5百万円増加し64億32百万円となりました。

（2）財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産は、現金預け金や有価証券の増加等により、前連結会計年度末比1兆3,407億円増加し6兆8,937億円となりました。負債は、借入金や債券貸借取引受入担保金の増加等により前連結会計年度末比1兆3,332億円増加し6兆5,882億円となりました。純資産は、利益剰余金やその他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末比74億円増加し3,055億円となりました。

主要勘定の残高は、貸出金3兆8,354億円（前連結会計年度末比403億円減少）、有価証券1兆1,617億円（同1,144億円増加）、預金5兆75億円（同813億円増加）となりました。

なお、連結自己資本比率（国内基準）は、11.35%となっております。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日（2021年11月9日）別途開示いたしました「通期業績予想の修正並びに剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」の通り、2022年3月期（2021年4月1日～2022年3月31日）の業績予想につきましては、当中間期の実績等を踏まえ、下記の通り修正いたします。

	連結業績予想		個別業績予想	
	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	経常利益	当期純利益
前回公表予想	11,200百万円	7,500百万円	10,800百万円	7,400百万円
今回公表予想	15,000百万円	10,400百万円	14,700百万円	10,200百万円
増減額	3,800百万円	2,900百万円	3,900百万円	2,800百万円

なお、業績予想の修正を踏まえ、中間配当につきましては、前回予想の9円50銭より50銭増配し10円とすることを本日の取締役会において決議いたしました。また、期末配当につきましても、前回予想の9円50銭より50銭増配し10円とする予想に修正いたします。これにより年間配当額は前年実績19円から1円増配し20円となります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当中間連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
現金預け金	514,412	1,781,409
コールローン及び買入手形	-	2,070
商品有価証券	3,656	3,736
金銭の信託	2,954	3,020
有価証券	1,047,334	1,161,788
貸出金	3,875,818	3,835,472
外国為替	7,739	7,696
その他資産	41,022	40,159
有形固定資産	59,477	58,327
無形固定資産	7,886	8,397
退職給付に係る資産	1,970	2,319
繰延税金資産	3,197	1,912
支払承諾見返	3,203	3,231
貸倒引当金	△15,643	△15,761
資産の部合計	5,553,028	6,893,780
負債の部		
預金	4,926,199	5,007,581
譲渡性預金	85,874	131,274
コールマネー及び売渡手形	-	130,000
債券貸借取引受入担保金	-	470,364
借入金	216,600	822,900
外国為替	165	119
その他負債	14,569	14,445
賞与引当金	1,314	1,280
役員賞与引当金	60	26
退職給付に係る負債	284	457
役員退職慰労引当金	5	4
株式給付引当金	-	20
利息返還損失引当金	2	1
睡眠預金払戻損失引当金	589	526
偶発損失引当金	1,023	894
繰延税金負債	515	552
再評価に係る繰延税金負債	4,570	4,570
支払承諾	3,203	3,231
負債の部合計	5,254,977	6,588,252
純資産の部		
資本金	49,759	49,759
資本剰余金	39,704	39,704
利益剰余金	177,123	182,244
自己株式	△8,301	△9,280
株主資本合計	258,286	262,427
その他有価証券評価差額金	27,015	30,303
土地再評価差額金	7,040	7,040
退職給付に係る調整累計額	451	414
その他の包括利益累計額合計	34,507	37,758
新株予約権	312	317
非支配株主持分	4,944	5,023
純資産の部合計	298,051	305,527
負債及び純資産の部合計	5,553,028	6,893,780

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
経常収益	31,985	32,849
資金運用収益	24,147	24,291
(うち貸出金利息)	18,046	17,866
(うち有価証券利息配当金)	5,854	6,059
役務取引等収益	5,135	6,808
その他業務収益	641	417
その他経常収益	2,060	1,331
経常費用	25,709	23,676
資金調達費用	399	330
(うち預金利息)	182	112
役務取引等費用	2,841	2,974
その他業務費用	411	380
営業経費	18,355	17,787
その他経常費用	3,701	2,203
経常利益	6,275	9,172
特別利益	-	18
固定資産処分益	-	18
特別損失	71	72
固定資産処分損	62	72
減損損失	8	-
税金等調整前中間純利益	6,204	9,118
法人税、住民税及び事業税	2,166	2,802
法人税等調整額	△294	△135
法人税等合計	1,872	2,666
中間純利益	4,331	6,452
非支配株主に帰属する中間純利益	105	19
親会社株主に帰属する中間純利益	4,226	6,432

(中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
中間純利益	4,331	6,452
その他の包括利益	△682	3,314
その他有価証券評価差額金	△903	3,353
退職給付に係る調整額	221	△38
中間包括利益	3,648	9,766
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	3,396	9,683
非支配株主に係る中間包括利益	252	83

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	49,759	39,704	171,957	△8,432	252,989
当中間期変動額					
剰余金の配当			△1,174		△1,174
親会社株主に帰属する 中間純利益			4,226		4,226
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分			△23	131	107
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	-	-	3,027	131	3,158
当中間期末残高	49,759	39,704	174,984	△8,301	256,147

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益累計額 合計			
当期首残高	20,065	7,198	△2,744	24,519	346	4,451	282,306
当中間期変動額							
剰余金の配当							△1,174
親会社株主に帰属する 中間純利益							4,226
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							107
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	△1,052	-	222	△830	△68	248	△651
当中間期変動額合計	△1,052	-	222	△830	△68	248	2,507
当中間期末残高	19,013	7,198	△2,522	23,689	277	4,699	284,814

当中間連結会計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	49,759	39,704	177,123	△8,301	258,286
当中間期変動額					
剰余金の配当			△1,306		△1,306
親会社株主に帰属する 中間純利益			6,432		6,432
自己株式の取得				△997	△997
自己株式の処分			△5	18	13
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	-	-	5,120	△979	4,141
当中間期末残高	49,759	39,704	182,244	△9,280	262,427

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益累計額 合計			
当期首残高	27,015	7,040	451	34,507	312	4,944	298,051
当中間期変動額							
剰余金の配当							△1,306
親会社株主に帰属する 中間純利益							6,432
自己株式の取得							△997
自己株式の処分							13
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	3,287	-	△36	3,251	4	78	3,334
当中間期変動額合計	3,287	-	△36	3,251	4	78	7,476
当中間期末残高	30,303	7,040	414	37,758	317	5,023	305,527

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、当中間連結会計期間の期首の利益剰余金の残高に与える影響はありません。また、収益認識会計基準第86項に定める方法を適用し、当中間連結会計期間の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用しておりません。

この結果、中間連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる中間連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

3. 中間財務諸表(個別)

(1) 中間貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当中間会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
現金預け金	514,327	1,781,320
コールローン	-	2,070
商品有価証券	3,656	3,736
金銭の信託	2,954	3,020
有価証券	1,045,707	1,160,055
貸出金	3,875,676	3,835,342
外国為替	7,739	7,696
その他資産	37,615	36,770
その他の資産	37,615	36,770
有形固定資産	59,465	58,318
無形固定資産	7,883	8,394
前払年金費用	1,164	1,575
繰延税金資産	3,372	2,066
支払承諾見返	3,203	3,231
貸倒引当金	△15,465	△15,578
資産の部合計	5,547,300	6,888,018
負債の部		
預金	4,929,715	5,011,302
譲渡性預金	85,874	131,274
コールマネー	-	130,000
債券貸借取引受入担保金	-	470,364
借入金	216,600	822,900
外国為替	165	119
その他負債	11,868	11,645
未払法人税等	1,541	2,696
その他の負債	10,327	8,948
賞与引当金	1,313	1,280
役員賞与引当金	54	26
退職給付引当金	130	315
株式給付引当金	-	20
睡眠預金払戻損失引当金	589	526
偶発損失引当金	1,023	894
再評価に係る繰延税金負債	4,570	4,570
支払承諾	3,203	3,231
負債の部合計	5,255,108	6,588,471
純資産の部		
資本金	49,759	49,759
資本剰余金	39,704	39,704
資本準備金	39,704	39,704
利益剰余金	176,743	181,790
利益準備金	10,055	10,055
その他利益剰余金	166,688	171,734
別途積立金	152,720	157,720
繰越利益剰余金	13,968	14,014
自己株式	△8,301	△9,280
株主資本合計	257,906	261,973
その他有価証券評価差額金	26,932	30,214
土地再評価差額金	7,040	7,040
評価・換算差額等合計	33,973	37,255
新株予約権	312	317
純資産の部合計	292,192	299,547
負債及び純資産の部合計	5,547,300	6,888,018

(2) 中間損益計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当中間会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
経常収益	31,593	32,402
資金運用収益	24,125	24,273
(うち貸出金利息)	18,028	17,852
(うち有価証券利息配当金)	5,850	6,055
役務取引等収益	4,868	6,414
その他業務収益	541	380
その他経常収益	2,057	1,335
経常費用	25,494	23,402
資金調達費用	399	330
(うち預金利息)	182	112
役務取引等費用	2,818	2,949
その他業務費用	411	380
営業経費	18,156	17,574
その他経常費用	3,707	2,167
経常利益	6,099	9,000
特別利益	-	18
固定資産処分益	-	18
特別損失	71	72
固定資産処分損	62	72
減損損失	8	-
税引前中間純利益	6,028	8,946
法人税、住民税及び事業税	2,107	2,722
法人税等調整額	△302	△133
法人税等合計	1,804	2,588
中間純利益	4,223	6,358

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本								自己株式	株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			利益剰余金 合計			
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金					
					別途積立金	繰越利益 剰余金				
当期首残高	49,759	39,704	39,704	10,055	152,720	8,826	171,601	△8,432	252,633	
当中間期変動額										
剰余金の配当						△1,174	△1,174		△1,174	
中間純利益						4,223	4,223		4,223	
自己株式の取得								△0	△0	
自己株式の処分						△23	△23	131	107	
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)										
当中間期変動額合計	-	-	-	-	-	3,024	3,024	131	3,155	
当中間期末残高	49,759	39,704	39,704	10,055	152,720	11,851	174,626	△8,301	255,789	

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	20,003	7,198	27,202	346	280,182
当中間期変動額					
剰余金の配当					△1,174
中間純利益					4,223
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					107
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	△1,065	-	△1,065	△68	△1,134
当中間期変動額合計	△1,065	-	△1,065	△68	2,021
当中間期末残高	18,938	7,198	26,137	277	282,203

当中間会計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本								自己株式	株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			利益剰余金 合計			
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金					
					別途積立金	繰越利益 剰余金				
当期首残高	49,759	39,704	39,704	10,055	152,720	13,968	176,743	△8,301	257,906	
当中間期変動額										
剰余金の配当						△1,306	△1,306		△1,306	
別途積立金の積立					5,000	△5,000	-		-	
中間純利益						6,358	6,358		6,358	
自己株式の取得								△997	△997	
自己株式の処分						△5	△5	18	13	
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)										
当中間期変動額合計	-	-	-	-	5,000	46	5,046	△979	4,067	
当中間期末残高	49,759	39,704	39,704	10,055	157,720	14,014	181,790	△9,280	261,973	

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	26,932	7,040	33,973	312	292,192
当中間期変動額					
剰余金の配当					△1,306
別途積立金の積立					-
中間純利益					6,358
自己株式の取得					△997
自己株式の処分					13
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	3,282	-	3,282	4	3,287
当中間期変動額合計	3,282	-	3,282	4	7,354
当中間期末残高	30,214	7,040	37,255	317	299,547